

政策1 魅力ある文化の創造と継承

施策1 多様な文化芸術の創造と活動支援

◎アンケート指標（市民が思う割合）

指標名		現状値 (R03)	実績値 (R04)	実績値 (R05)	実績値 (R06)	実績値 (R07)	実績値 (R08)	平均 (R04～R07)	目標 (R8)
音楽、美術や演劇など文化芸術に気軽に親しめる環境が整っている		39.5%	41.6%	41.9%	40.6%	41.6%		41.4%	↗
※【対現状値】実績値(R07)で2.1ポイント増、平均(R04～R07)で1.9ポイント増 → 目標(R8年度までに5ポイント増)未達成 (R7年度末現在)									
音楽、美術、演劇などを観たり、聴いたり、行ったりして楽しんでいる		31.7%	36.1%	41.7%	39.7%	39.5%		39.3%	↗

※【対現状値】実績値(R07)で7.8ポイント増、平均(R04～R07)で7.6ポイント増 → 目標(R8年度までに5ポイント増)達成 (R7年度末現在)

☆さまざまなメディアの発達などにより、音楽・美術・演劇などを楽しむ人の割合は増加している一方、それらを気軽に楽しめる環境整備という面ではさらなる取り組みをしていく必要がある。

◎統計指標（統計による指標）

指標名	内容	現状値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	実績値 (R05)	実績値 (R06)	実績値 (R07)	実績値 (R08)		目標 (R8)
市有ホール施設の利用者数	長野市芸術館、東部文化ホール、松代文化ホール、勤労者女性会館しなのき、若里市民文化ホールの利用者数	149,200人	237,929人	315,985人	356,562人	359,605人	372,731人			458,000人
※【対現状値】実績値(R07)で223,531人増、であるが、【対目標(R8)】実績値(R07)で△85,269人 → 目標(R8)未達成 (R7年度末現在)										

☆各施設の取り組みなどにより、利用者数は増加している一方、目標達成までは至っておらず、利用者数のより一層の増加に向けさらなる取り組みをしていく必要がある。

施策2 文化の継承による魅力ある地域づくりの推進

◎アンケート指標（市民が思う割合）

指標名		現状値 (R03)	実績値 (R04)	実績値 (R05)	実績値 (R06)	実績値 (R07)	実績値 (R08)	平均 (R04～R07)	目標 (R8)
地域の文化財が適切に保存・継承・活用されている		52.2%	54.4%	51.6%	52.1%	53.4%		52.9%	↗
※【対現状値】実績値(R07)で1.2ポイント増、平均(R04～R07)で0.7ポイント増 → 目標(R8年度までに5ポイント増)未達成 (R7年度末現在)									
地域の伝統的な行事に参加している		31.3%	28.9%	34.4%	34.6%	35.1%		33.3%	↗

※【対現状値】実績値(R07)で3.8ポイント増、平均(R04～R07)で2.0ポイント増 → 目標(R8年度までに5ポイント増)未達成 (R7年度末現在)

☆さまざまな施策などにより、地域の文化財の適切な保存・継承・活用状況や地域の伝統的な行事参加割合は増加している一方、目標達成までは至っておらず、より一層の増加に向けさらなる取り組みをしていく必要がある。

◎統計指標（統計による指標）

指標名	内容	現状値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	実績値 (R05)	実績値 (R06)	実績値 (R07)	実績値 (R08)		目標 (R8)
文化財保護活動参加者数	指定文化財の保護にあたっている市民団体の構成員で活動に参加した人数	5,255人	2,195人	2,616人	2,246人	2,025人	2,668人			6,400人
※【対現状値】実績値(R07)で2,587人減、【対目標(R8)】実績値(R07)で△3,732人 → 目標(R8)未達成 (R7年度末現在)										

☆関係施策などにより、R7半年度で見ると参加者数は増加しているが、対現状値からは減であり、目標達成までは程遠いことから、より一層の参加者数増加に向けさらなる取り組みをしていく必要がある。

政策2 魅力を活かした観光の振興

施策3 コンベンションの誘致推進

◎アンケート指標（市民が思う割合）

指標名		現状値 (R03)	実績値 (R04)	実績値 (R05)	実績値 (R06)	実績値 (R07)	実績値 (R08)	平均 (R04～R07)	目標 (R8)
コンサートやスポーツなどのイベントの開催により、にぎわいが生まれている		34.4%	43.6%	43.6%	41.7%	43.8%		43.2%	↗

※【対現状値】実績値(R07)で9.4ポイント増、平均(R04～R07)で8.8ポイント増 → 目標(R8年度までに5ポイント増)達成 (R7年度末現在)

☆さまざまなイベントの開催により街ににぎわいが生まれていると感じている市民が増加している。今後もより一層の市民満足度向上に向け、官民連携のもと、より魅力の感じられるイベント開催を継続していく。

◎統計指標（統計による指標）

指標名	内容	現状値 (R02)	実績値 (R03)	実績値 (R04)	実績値 (R05)	実績値 (R06)	実績値 (R07)	実績値 (R08)		目標 (R8)
誘致・支援するコンベンションの参加者数	ながの観光コンベンションビューローが誘致・支援した参加者数	10,220人	28,771人	65,867人	77,468人	78,180人	80,887人			120,000人
※【対現状値】実績値(R07)で70,667人増、であるが、【対目標(R8)】実績値(R07)で△39,113人 → 目標(R8)未達成 (R7年度末現在)										

☆実績値は順調に増加しているものの、目標達成までは程遠い状況である。さまざまなメディアの発達などにより今後会合等のオンライン開催増加も予想されるが、製品見本市やファンイベントなどリアル開催需要の高いイベント誘致により注力するなど、官民連携のもと、参加者数増加に向けた取り組みをしていく必要がある。